

日本学会議  
オープンサイエンスを推進するデータ基盤とその利活用に関する検討委員会  
オープンサイエンス企画分科会（第25期・第3回）  
及び同分科会オープンサイエンス・データ利活用推進小委員会（第25期・第9回）  
合同会議議事要旨

1. 日時 令和4年9月29日（木）19:00～21:00

2. 会場 オンライン開催（Zoom）

出席者（五十音順、敬称略）：生貝 直人、狩野 光伸、木部 暢子、喜連川 優、  
小安 重夫、武田 洋幸、林 和弘、菱田 公一、  
溝端 佐登史

説明者：上東 貴志（神戸大学計算社会科学研究所センター長・教授）

3. 議題

- (1) 前回議事要旨の確認
- (2) 小委員会幹事の選出
- (3) 話題提供：上東先生（神戸大学）
- (4) 意思の表出の申出書について
- (5) その他

4. 配布資料

資料1：「オープンサイエンスを推進するデータ基盤」に関する話題提供

資料2：意思の表出の申出書（オープンサイエンス）

5. 議事

- 上東先生により、オープンデータサイエンスにおける研究活動の変容や新たな研究スタイルを議論するにあたり、社会科学及び異分野共創分野である計算社会科学における研究動向の全体俯瞰を頂くとともに、社会リスク可視化システムの開発などの計算社会科学活動の研究成果に関して、その概要を解説する話題提供が行われた。
- 加えて、Journal of Computational Social Science の創刊の経緯についても紹介された。
- 以上の話題提供を基に議論を行った。また、本講演とディスカッションを踏まえ、その要点を回答に含めることで今後の検討を進めることとした。
- 小委員会の幹事として、生貝委員が選出された。
- 意思の表出の申出書について、喜連川委員長より説明があり、それをもとに議論を行った。本日の議論をもとに修正を行った上で、科学的助言等対応委員会へ提出することに

なった。

以上